

手許資料

東京電力株式会社

12月8日 福島地域支援室における9時00分からの定例レク概要をお知らせします。

12/8 (木) 9時定例レク概要

- レク出席人数: 10名 (記者7名、自衛隊2名、警察1名)
- レク実施時間: 9:01~9:24

【説明内容】

①福島第一原子力発電所プラント関連パラメータ (12月8日 6:00) [資料配布]

②TOPICS (作業実績・予定等) [口頭説明]

<予定>

- 1号機PCVガス管理システムについて
・本日AMIに試運転開始し、問題がなければインサービス予定。
- 2号機へのN2封入監調整について
・RPVへの封入量を $1.3 \rightarrow 1.5 \text{ m}^3/\text{h}$ 、
PCVへの封入量を $2.0 \rightarrow 1.6 \text{ m}^3/\text{h}$ に再調整予定。
- 3号機における滞留水の移送について
・漏えい箇所を改修後、移送再開予定。
- 6号機T/B地下階から仮設タンクへの滞留水の移送について
・本日10:00~明日16:00まで実施予定。

【主な質疑】

- Q. 1号機のPCVガス管理システムはいつインサービスするのか?
A. 具体的な日程までは申し上げられないが、試運転で各設備の動作確認等を実施し、問題なければ本格運転となる。
- S.Q. 試運転の段階でガスのサンプリングはするのか?
S.A. フィルターやモニタリング設備の確認も併せて行うため、
水素濃度や希ガスについてもオンラインで確認するが、
判断基準等運用については試運転を行いながら検討する。

以上

手許資料

東京電力株式会社

12月8日 福島地域支援室における15時00分からの定例レク概要をお知らせします。

12/8 (木) 15時定例レク概要

- レク出席人数：10名（記者7名、県1名、警察1名、自衛隊1名）
- レク実施時間：15:03～15:25

【説明内容】

- ①福島第一原子力発電所プラント関連パラメータ（12月8日 12:00）【資料配付】
- ②福島第一原子力発電所1号機
原子炉格納容器ガス管理システム試運転開始について【資料配付】
- ③TOPICS（作業実績・予定等）【口頭説明】
<実績>
 - 6号機T/B地下廊から仮設タンクへの滞留水の移送について
 - ・10:00、移送開始。
- ④福島第二原子力発電所
緊急安全対策「夜間訓練」の実施について（12月7日実施）【資料配付】
- ⑤円滑な賠償金のお支払いに向けた対応について【資料配付】
- 以下は、レク時に配布せず“投げ込み”のみ実施
・福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ（12月8日 午前10時現在）

【主な質問】

- Q. 増員する要員は、どこから補強して、何人体制となるのか？
A. 7,600人体制（12/1時点）をさらに増員するのではなく、補償相談室内の要員をシフトして対応する。
- Q. 「1日あたり1,000件の確認を行う」とあるが、現在の処理件数はどの程度か？
A. 個人・法人をあわせて、1日あたり約600件程度。

以上

手許資料

東京電力株式会社

12月8日 福島地域支援室における16時30分からの臨時レク概要をお知らせします。

12/8(木) 16時30分臨時レク概要

■レク出席人数: 12名 (記者9名、県1名、警察1名、自衛隊1名)

■レク実施時間: 16:31~16:45

【説明内容】

○福島第一原子力発電所における蒸気凝縮装置からの放射性物質を含む水の漏えいを踏まえた対応について [資料配付]

【主な質疑】

Q. 装置からの水漏れの原因については、いつまでに特定できるのか?

A. 装置の分解点検等によって詳細を調査していくが、いつまでに、といった、具体的な時期については、現状では申し上げかねる。

Q. 放射性物質の管理について県からもコメントがあったと思うが?

A. 事故の発生から系外への放出有無の確認や現場確認、報告までに長時間を要してしまい、県からいただいた、不安を招く、とのご指摘はごもっとも。皆さまにはご不安を与えてしまい大変申し訳なく思っている。

Q. 今回は経過報告とのことだが、最終報告はいつ出すのか?

A. まずは装置からの漏えい箇所・原因を特定し、設備としての再発防止対策を検討する。具体的な報告時期については、現状では申し上げかねる。

Q. 設備の点検はいつ始めるのか?

A. 準備が整い次第、分解点検等の詳細な調査を実施できると考えている。

以上

手許資料

東京電力株式会社

12月8日 福島地域支援室における19時30分からの定例レク概要をお知らせします。

12/8(木) 19時30分定例レク概要

■レク出席人数: 7名 (記者6名、県1名)

■レク実施時間: 19:50~20:07
(※19:20より県農林水産部レクがあったため、本日は19:50開始)

【説明内容】

- ①福島第一原子力発電所 サンプリング関係 [全て資料配付]
・空気中の放射性物質の核種分析の結果について (第二百五十八報)
・海水中の放射性物質の核種分析の結果について (第二百五十一報)
・取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について (12月7日採取分)
・タービン直屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について (12月7日採取分)
・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果
・土壤中の放射性物質の核種分析の結果について (続報42)

②TOPICS (作業実績・予定等) [口頭説明]

<実績>

- 1号機PCVガス管理システムについて
・17:30現在、水蒸湿度0.24%。(上昇傾向にあり)
○2号機PCVガス管理システムについて
・17:00現在、水蒸湿度0.5%。
○2号機へのN2封入量調整について
・RPV封入量を14.5m³/hに、PCV封入量を16.5に調整。
○2号機SFP代替冷却装置について
・本日も停止中。17:00現在、24.2°C。
○淡水化装置(蒸発濃縮)について
・ろ過水による確認の結果、漏えい痕のあった原液予熱器出口フランジ部からの漏えいを確認。

<予定>

- 3号機復水貯蔵タンクへの水張り・希釈について
・本日、ホース接続部を交換、今後、漏えい確認ののち、水張り予定。
○6号機T/D地下階から仮設タンクへの滞留水の移送について
・明日16:00まで実施予定。
○キュリオンについて
・明日、Hベッセル2塔交換予定。

③HP掲載「中期的安全確保の考え方」
に関する報告について (その1) (改訂2) 添付資料の一部誤り等について [口頭説明]

●以下は、レク時に配布せず “投げ込み” のみ実施

- ・福島第一原子力発電所の状況
・福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ (12月8日 午後3時現在)
・福島第二原子力発電所プラント状況等のお知らせ (12月8日 午後3時現在)

【主な質疑】

- Q. 1号機PCVガス管理システムの水蒸湿度が上昇傾向なのか?
A. 2号機の際も、運転当初、上昇傾向にあり、その後安定したという経緯があった。

以上

手許資料

東京電力株式会社

12月8日 福島地域支援室における22時30分からの臨時レク概要をお知らせします。

12/8 (木) 22時30分臨時レク概要

■レク出席人数：12名（記者9名、県1名、警察1名、自衛隊1名）

■レク実施時間：22:32～23:15

【説明内容】

○福島第一原子力発電所1～4号機に対する「中期的安全確保の考え方」
に関する経済産業省原子力安全・保安院への報告について（その2）【資料配付】

【主な質疑】

Q. 燃料をキャスクに仮保管する過程で、燃料の移動が発生するかと思うが、
県や立地町等の事前了解は必要ではないのか？

A. 今回の報告書においては、使用済燃料の扱いの方針を示させて頂いたが、
公衆への影響評価等は必要である。すでに発生している方ケキや伐採木
等も含めて、今後評価しなければいけないものと考えている。

S.Q. 事前了解は必要ということか？

S.A. そういった点も含めて、今後自治体とご相談させて頂くことになる
かと思う。

Q. 仮保管設備へのキャスクの保管については使用済燃料を構内に一時保管
するためのもの、という認識でよいか？

A. その通り。将来的に使用済燃料は、再処理施設や中間貯蔵施設に輸送さ
せて頂くことを考えている。それまでの一時保管という位置づけである。

Q. 今回の報告では、低レベルの放射性物質を含む水の海洋放出については
触れられていないが、今後の報告書に記載するという認識でよいか？

A. 現在最終調整中であり、今後提出する報告書で触れる事になるかと思
うが、どちらにしても可能な限り放射性物質を取除きたいと考えている。

Q. 共用プールは通常時にも使用する施設なのか？

A. その通り。
使用済燃料プールで19ヶ月程度保管した後共用プールに保管している。

以上